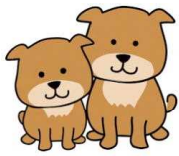


< 3 学期始業式講話 >

明けましておめでとうございます。新しい年が始まり、多くの人が初詣でお参りしながら、「今年もがんばるぞ」と新たな気持ちでスタートできたことと思います。

さて、毎年恒例の干支の意味です。干支とは、子、丑、寅・・・と、いろいろな動物などで表すものです。そこで、今年の干支は、何ですか？そうです。『戌年』ですね。6年生の1月から3月生まれの人と、5年生の4月から12月生まれの人が戌年ですね。



戌

この『戌年』の意味は、季節で言うと秋から冬への変わり目だそうです。作物の収穫が終わり、草や木の葉が枯れて土に戻り、次の春に備える時期を表しているそうです。そこで、これまでをふり返り、良かった点を今後に生かし、良くなかった点は変えていくという年でもあるそうです。ちょうど新年で、これまでの反省をもとに新しい目標をたてたことに当てはまりますね。

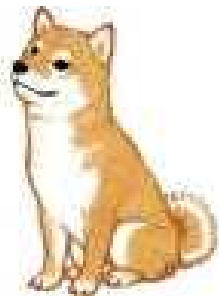
この1年、「戌年」の意味を生かし、いつも反省をもとにさらにならばりましょう。そして、いつも言っている『進んで』を大切に、いろいろな事に力一杯取り組んで、すばらしい年にしていきましょう。



明けましておめでとうございます

今年は元旦から晴天で、初日の出を拝むことができ縁起のいい新年のスタートとなりました。それぞれのご家庭でも、良い年をお迎えのことと思います。

今年は、曜日めぐりで3学期の始業式が成人の日の次となり、例年よりやや長い冬休みとなりました。始業式での顔つきを見ていると、それぞれご家庭で充実した休みを過ごすことができた様子うかがえました。



今年は、戌年です。この『戌年』の意味は、始業式の講話でお話ししました。しかし、この他に「収穫した農作物を一つにまとめる」という別の意味もあります。今日から始まった3学期は、今年度の締めくくりの学期です。1・2学期に学んできた内容をしっかり収穫し、まとめ、確実な力として定着させる学期にしたいと思います。そして、それをもとに、4月からの新たなスタートにつなげ、充実した『戌年』になることを期待しています。

保護者の皆様方にも、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

